



## 平成27年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月5日

上場取引所 東 札

上場会社名 株式会社ダイイチ

コード番号 7643 URL <http://www.daiichi-d.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 鈴木 達雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務兼企画IR担当

(氏名) 川瀬 豊秋

TEL 0155-38-3456

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年9月期第1四半期の連結業績(平成26年10月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第1四半期	9,439	6.5	415	37.6	410	38.2	269	31.8
26年9月期第1四半期	8,863	4.9	302	△7.4	297	△6.7	204	1.2

(注) 包括利益 27年9月期第1四半期 275百万円 (34.1%) 26年9月期第1四半期 205百万円 (1.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第1四半期	47.15	—
26年9月期第1四半期	35.77	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
27年9月期第1四半期	16,942		8,275		48.8	1,448.37
26年9月期	15,991		8,085		50.6	1,415.15

(参考) 自己資本 27年9月期第1四半期 8,275百万円 26年9月期 8,085百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00
27年9月期	—				
27年9月期(予想)		0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年9月期の連結業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,432	0.9	525	6.3	507	5.2	314	2.6	55.08
通期	35,762	3.7	1,083	3.4	1,050	2.6	651	3.6	113.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年9月期1Q	5,719,320 株	26年9月期	5,719,320 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年9月期1Q	5,946 株	26年9月期	5,946 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年9月期1Q	5,713,374 株	26年9月期1Q	5,713,401 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税後の落ち込みから持ち直しつつ、緩やかな景気回復の動きが見られるものの、その動きは一段と弱まっており、経済環境は極めて不透明な状況で推移いたしました。

当社グループ（当社及び連結子会社）を取り巻くスーパーマーケット業界は、大都市圏の食品スーパーを中心に販売の回復傾向が見受けられたものの、全般的には、消費者の低価格志向は根強い上に、消費税の増税や物価の上昇による節約志向の高まりなどにより、厳しい経営環境が続いております。

このような経営環境のもとで当社グループは、食品を中心に地域に密着したスーパーマーケットとして、お客様からの高い支持と信頼をいただけるよう、安心で安全な商品の提供に努めるとともに、お客様の要望にお応えする商品の提案、値ごろ感を重視した価格政策、従業員教育の充実によるサービスレベルの向上などにより、店舗における営業力の強化に取り組んでおります。

株式会社イトーヨーカ堂との業務提携につきましては、生鮮を中心とした、北海道エリアにおける同社との商品開発及び物流システムの構築、それによる高品質商品の追求とコスト削減を徹底し、お客様に満足していただける店作りを努めております。

10月度より清田店（札幌ブロック）及び音更店（帯広ブロック）において、お客様へのサービス向上策の一環として、ポイントカード「フレカ」を導入いたしました。

既存店強化策として、12月に東旭川店（旭川ブロック）の第一弾の売場改装を実施いたしました。また、省電力化の取り組みとして、啓北店（帯広ブロック）とオーケー店（帯広ブロック）において、LED照明への切り替え、及び空調設備・冷凍機の更新を行いました。

地域別の売上高につきましては、帯広ブロックは43億28百万円（前年同期比4.3%増）、旭川ブロックは28億66百万円（前年同期比4.2%増）、札幌ブロックは22億41百万円（前年同期比14.4%増）となりました。また、既存店売上高につきましては、販売力の強化による競争力の向上とお客様の視点に立った強い店作りの推進などにより、前年同期比2.3%増と順調に推移いたしました。

売上総利益率につきましては、業種・業態を越えて価格競争が激化する中で、商品本部機能の見直しによる商品力の強化、ロスの削減と仕入の見直しなどにより、前年同期に比べ0.2ポイント改善し、24.0%となりました。

引き続き当社グループは、同業他社のみならず異業種も念頭に据えた企業間競争に耐えうる強い企業体質の実現に取り組み、業容の拡大と更なる企業価値の向上に努めてまいります。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は94億39百万円（前年同期比6.5%増）、営業利益は4億15百万円（前年同期比37.6%増）、経常利益は4億10百万円（前年同期比38.2%増）、四半期純利益は2億69百万円（前年同期比31.8%増）となり、各数値は前年同期に比べ増加いたしました。また、1株当たり四半期純利益は47円15銭（前年同期35円77銭）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ9億51百万円増加の169億42百万円となりました。流動資産においては、主に現金及び預金の増加2億33百万円、商品及び製品の増加1億86百万円及び売掛金の増加1億12百万円等に対し、その他の減少19百万円により、前連結会計年度末に比べ5億17百万円増加の39億93百万円となりました。固定資産においては、有形固定資産の増加3億50百万円及び投資その他の資産の増加84百万円により、前連結会計年度末に比べ4億34百万円増加の129億49百万円となりました。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ7億61百万円増加の86億67百万円となりました。流動負債においては、主に買掛金の増加7億72百万円及び短期借入金の増加2億37百万円に対し、未払法人税等の減少1億25百万円及び賞与引当金の減少1億5百万円等により、前連結会計年度末に比べ8億13百万円増加の50億48百万円となりました。固定負債においては、その他の増加1億5百万円に対し、長期借入金の減少1億55百万円等により、前連結会計年度末に比べ51百万円減少の36億19百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1億89百万円増加の82億75百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加1億83百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は48.8%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年11月5日の「平成26年9月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,865,243	2,098,829
売掛金	217,905	329,944
商品及び製品	961,639	1,148,395
原材料及び貯蔵品	3,944	7,747
その他	428,763	409,747
貸倒引当金	△1,500	△1,500
流動資産合計	3,475,996	3,993,164
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,744,005	3,714,149
土地	5,672,860	5,672,860
その他(純額)	787,723	1,167,675
有形固定資産合計	10,204,589	10,554,685
無形固定資産		
その他	14,512	14,512
無形固定資産合計	14,512	14,512
投資その他の資産		
敷金及び保証金	917,263	913,342
その他	1,379,215	1,467,201
投資その他の資産合計	2,296,479	2,380,544
固定資産合計	12,515,580	12,949,742
資産合計	15,991,577	16,942,906
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,057,365	2,829,786
短期借入金	—	237,500
1年内返済予定の長期借入金	641,214	629,964
未払法人税等	224,452	99,256
賞与引当金	136,857	31,793
その他	1,174,932	1,219,989
流動負債合計	4,234,822	5,048,289
固定負債		
長期借入金	1,977,377	1,821,761
役員退職慰労引当金	191,076	189,567
退職給付に係る負債	525,826	525,121
資産除去債務	15,775	15,826
その他	961,418	1,067,273
固定負債合計	3,671,473	3,619,550
負債合計	7,906,296	8,667,839

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,639,253	1,639,253
資本剰余金	1,566,100	1,566,100
利益剰余金	4,870,109	5,053,791
自己株式	△2,857	△2,857
株主資本合計	8,072,605	8,256,287
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,675	18,779
その他の包括利益累計額合計	12,675	18,779
純資産合計	8,085,281	8,275,066
負債純資産合計	15,991,577	16,942,906

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
売上高	8,863,798	9,439,648
売上原価	6,750,757	7,169,534
売上総利益	2,113,040	2,270,113
営業収入	122,275	130,966
営業総利益	2,235,316	2,401,080
販売費及び一般管理費	1,933,280	1,985,366
営業利益	302,036	415,714
営業外収益		
受取利息	3,069	3,152
受取配当金	3,189	199
その他	2,555	2,023
営業外収益合計	8,814	5,375
営業外費用		
支払利息	12,676	9,999
その他	906	221
営業外費用合計	13,582	10,221
経常利益	297,267	410,868
特別利益		
固定資産売却益	7,339	—
特別利益合計	7,339	—
税金等調整前四半期純利益	304,607	410,868
法人税、住民税及び事業税	29,813	83,126
法人税等調整額	70,446	58,360
法人税等合計	100,259	141,486
少数株主損益調整前四半期純利益	204,347	269,382
四半期純利益	204,347	269,382

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	204,347	269,382
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,043	6,103
その他の包括利益合計	1,043	6,103
四半期包括利益	205,391	275,486
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	205,391	275,486
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社グループ（当社及び連結子会社）は、食料品主体のスーパーマーケット事業及びこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。